

類別：機械器具（01）手術台及び治療台

一般医療機器 一般の名称：手術台アクセサリ IMDN コード：70469000

販売名：膝受け兼脚板延長ボード

【警告】

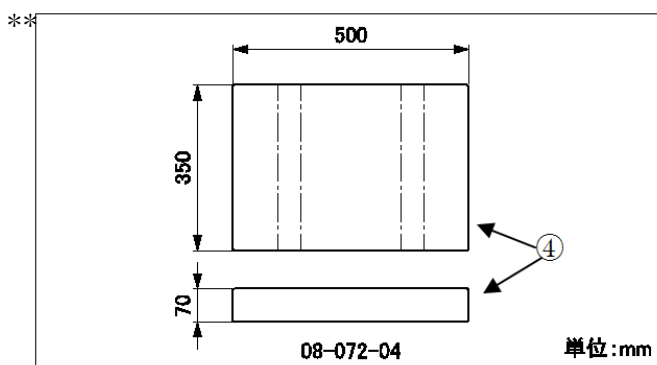
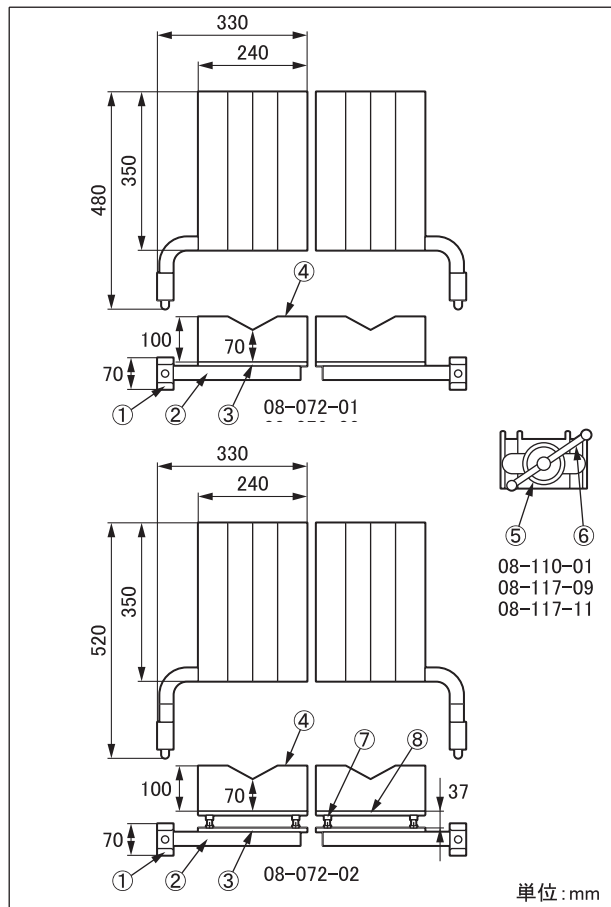
1. 患者の任意の体位を確保するためにアクセサリーで支持するときは常に患者の状態を監視すること。[長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因になります。]

【禁忌・禁止】

- ※ 1. 他社製手術台では使用しないこと。[他社製手術台での使用可能を確認していません。]
- ※ 2. 【使用方法等】に示す体位以外では使用しないこと。[患者の膝又は脚部を支持することを目的とした機器のため本体又は固定金具が破損するおそれがあります。]
- ※ 3. 【使用方法等】の図に示す④のボード先端に乗ったり座ったりしないこと。[転倒又は破損するおそれがあります。]
- ※ 4. 【形状・構造及び原理等】の項目3. に示す許容荷重を超えた使用をしないこと。[破損するおそれがあります。]

【形状・構造及び原理等】

* 1. 外觀図



商品コード	商品名	構成
08-072-01	膝受け兼脚板延長ボード	①②③④
08-072-02	膝受け兼脚板延長ボード (カセット対応)	①②③④ ⑦⑧
08-072-03	膝受け兼脚板延長ボードV字マット レス 70 mm用 2 個組	④
<u>08-072-04</u>	<u>膝受け兼脚板延長ボードマット 70 mm</u> <u>1 枚式</u>	<u>④</u>
08-110-01	レール固定金具 (大型) Ver. 2	⑤⑥注 3
08-117-09	レール固定金具 (大型) Ver. 2 (R 1)	⑤⑥注 3
08-117-11	レール固定金具 (大型) Ver. 2 (R 2)	⑤⑥注 3

注1：番号は1.外観図の番号に対応

注2：左右各1個で1組

注3：取付可能な手術台サイドレール寸法が異なる

2. 質量（1個当たり）

* 本体 2.5 kg カセット対応 4.4 kg

**マットレス 0.5 kg 一枚式 1.0 kg

* レール固定金具 (含(R 1)・(R 2)) 0.9 kg

* 3. 許容荷重

* 20 kg (ボード1個に掛かる最大荷重)

4. 材質

- ① 差込金具：ステンレス鋼棒
- ② フレーム：冷間圧延ステンレス鋼帯
- ③ ボード：熱硬化性樹脂積層板
- ④ マットレス：ウレタン
- ⑤ レール固定金具(含R1・R2)：ステンレス鋳鋼品
- ⑥ 固定ハンドル(含R1・R2)：ステンレス鋼棒

* ⑦ カセツテ支柱：炭素工具鋼鋼材

* ⑧ カセツテ格納枠：熱硬化性樹脂積層板

注：番号は1. 外観図の番号に対応

【使用目的又は効果】

手術台に付属するアクセサリ。マホメット体位(注)及び脚板延長に対応した手術台用アタッチメント。

90° 下げた状態の脚板に水平に取り付けて患者の膝部を支持。又は脚板先端に水平に取り付けて患者の脚部を支持。

****注：【使用方法等】** 図 1-1・3-1・5-1

*

＊【使用方法等】

1. 患者の膝部を支持するとき

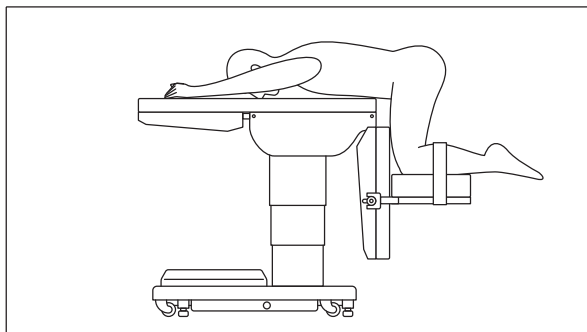


図 1-1

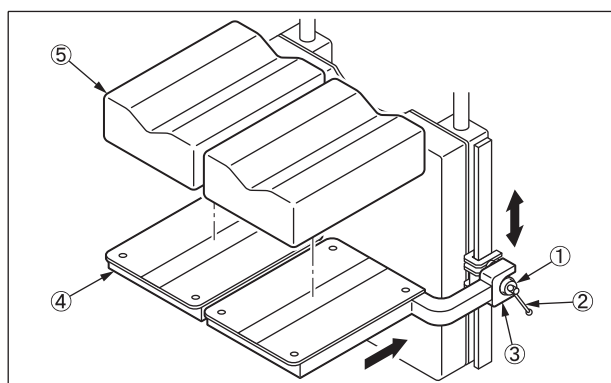


図 1-2

- 1-1 手術台の脚板を 90° 下げます。
- 1-2 脚板サイドレールにレール固定金具①を取り付けます。
- 1-3 差込金具③をレール固定金具①に差し込み、固定ハンドル②で固定します。
- 1-4 ボード④にマットレス⑤を取り付けます。

2. 患者の脚部を支持するとき

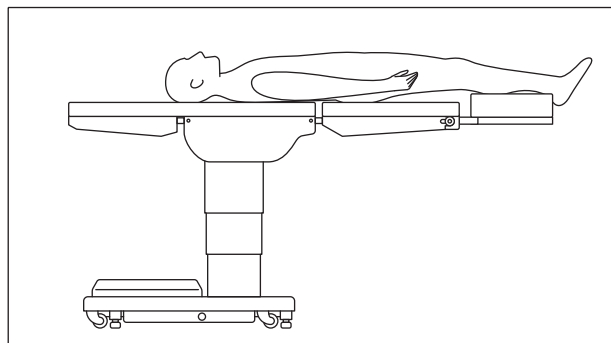


図 2-1

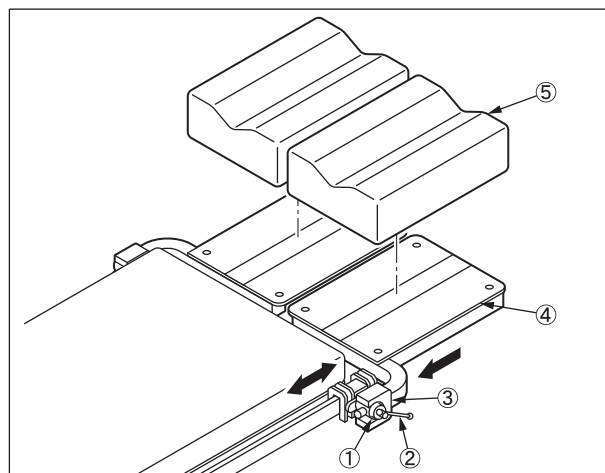


図 2-2

- 2-1 手術台の脚板が水平の状態であることを確認します。
- 2-2 脚板サイドレールにレール固定金具①を取り付けます。
- 2-3 差込金具③をレール固定金具①に差し込み、固定ハンドル②で固定します。
- 2-4 ボード④にマットレス⑤を取り付けます。

＊3. 患者の膝部を支持するとき(カセット対応)

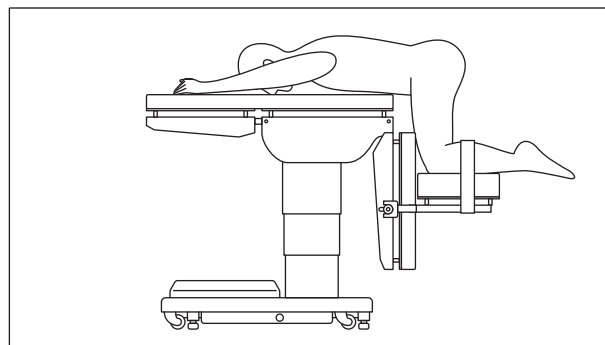


図 3-1

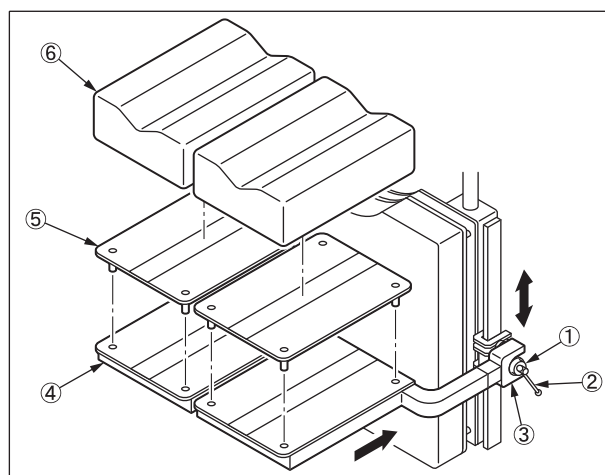


図 3-2

- 3-1 手術台の脚板を 90° 下げます。
- 3-2 脚板サイドレールにレール固定金具①を取り付けます。
- 3-3 差込金具③をレール固定金具①に差し込み、固定ハンドル②で固定します。
- 3-4 ボード④にカセット格納枠⑤を取り付けます。
- 3-5 カセット格納枠⑤にマットレス⑥を取り付けます。

***4. 患者の脚部を支持するとき(カセット対応)**

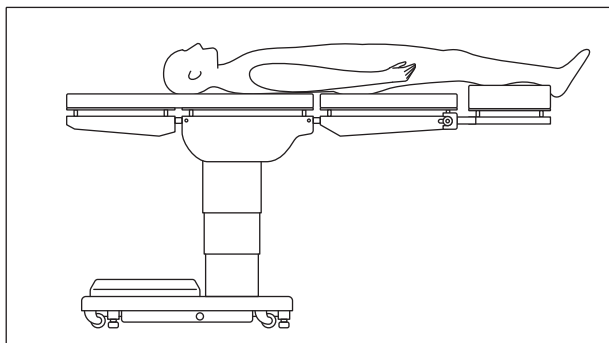


図 4-1

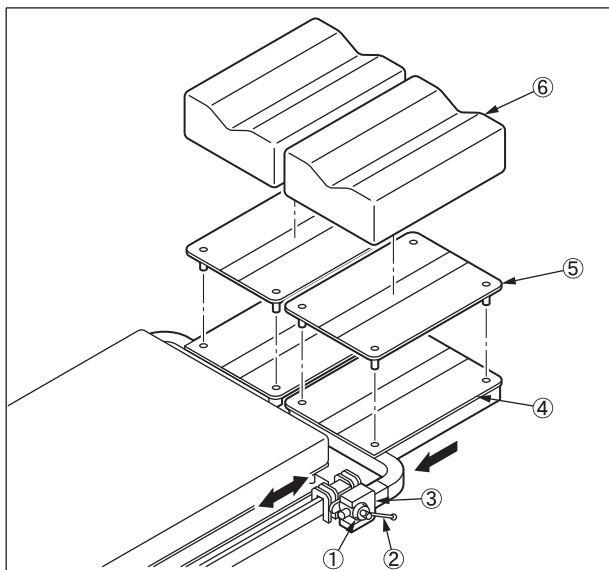


図 4-2

- 4-1 手術台の脚板が水平の状態であることを確認します。
- 4-2 脚板サイドレールにレール固定金具①を取り付けます。
- 4-3 差込金具③をレール固定金具①に差し込み、固定ハンドル②で固定します。
- 4-4 ボード④にカセット格納枠⑤を取り付けます。
- 4-5 カセット格納枠⑤にマットレス⑥を取り付けます。

****5. 患者の膝部を支持するとき (マット1枚式)**

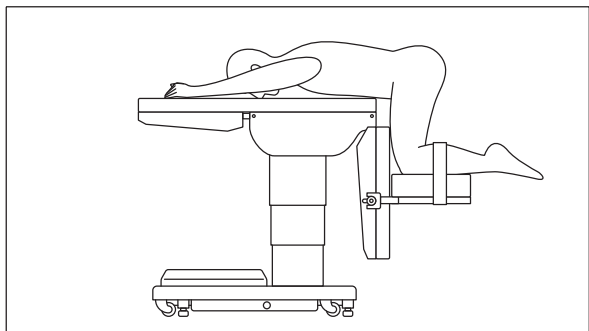


図 5-1

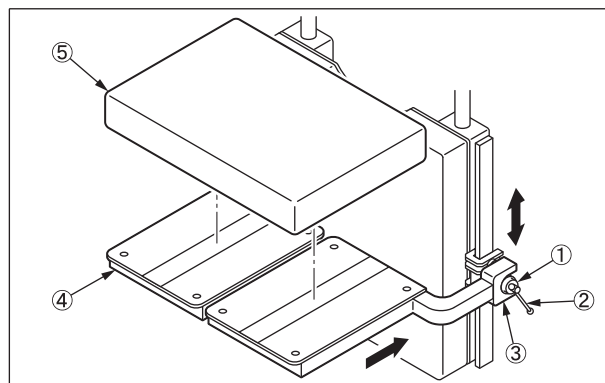


図 5-2

- 5-1 手術台の脚板を 90° 下げます。
- 5-2 脚板サイドレールにレール固定金具①を取り付けます。
- 5-3 差込金具③をレール固定金具①に差し込み、固定ハンドル②で固定します。
- 5-4 ボード④にマットレス⑤を取り付けます。

****6. 患者の脚部を支持するとき (マット1枚式)**

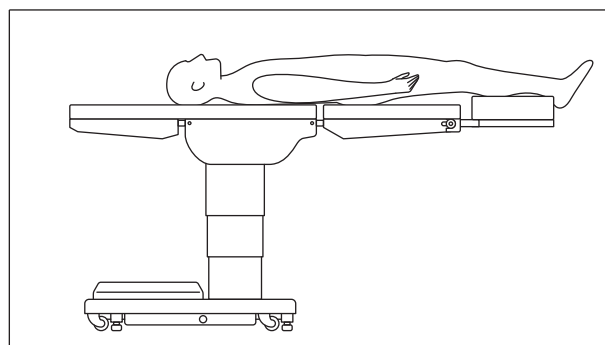


図 6-1

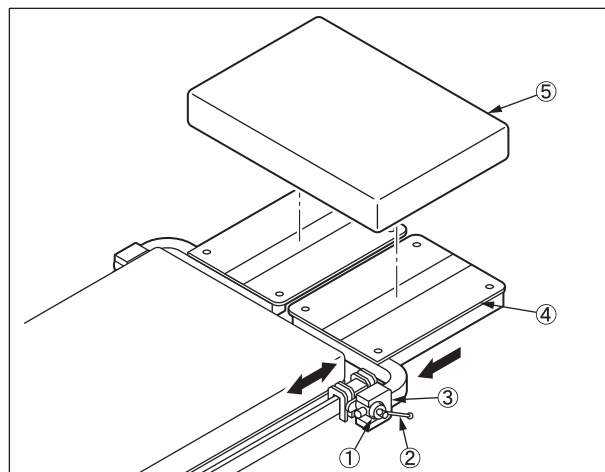


図 6-2

- 6-1 手術台の脚板が水平の状態であることを確認します。
- 6-2 脚板サイドレールにレール固定金具①を取り付けます。
- 6-3 差込金具③をレール固定金具①に差し込み、固定ハンドル②で固定します。
- 6-4 ボード④にマットレス⑤を取り付けます。

***【使用上の注意】**

***1. 警告**

- ①締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が外れたり、動いたりして患者に障害が起きるおそれがあります。

2. 重要な基本的注意

- ① 手術台を作動するときは他のアクセサリーやテーブルトップとの接触・干渉に注意してください。
- ② 左右1組の膝受け兼脚板延長ボードで患者を支持してください。
- * ③ 患者の脚部を支持するポジション(【使用方法等】図2-1・図4-1)で使用するときは、取り付ける手術台の添付文書または取扱説明書を確認して、使用中は常に患者および機器の状態を監視してください。設定したポジションの状態によりは転倒するおそれがあります。

3. 相互作用

* [併用禁忌]

手術台にカセット格納枠を取り付けた状態でカセット対応でない脚板延長ボード(08-072-01)を使用しないでください。ボードを上屈折させた時、ボードがカセット格納枠にぶつかり破損するおそれがあります。

[併用注意]

分離式手術台での使用は分離時にストレッチャーレール受けに接触しない位置まで移動してください。接触するとテーブルトップの分離ができずアクセサリーが破損するおそれがあります。

*【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温・高湿を避け温度や湿度が極端に変化しない場所及び水のかからない場所に保管してください。

*2. 耐用期間

適切な保守点検及び適切な保管をした場合：7年（注）

[自己認証による]

注 耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品(マットレス含む)の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。

【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

1. 使用前・使用後の点検

使用前・使用後に「破損箇所がないこと」を確認してください。

*2. 清掃・消毒

血液・薬剤・汚染等の汚れは水で拭き取り、さらに消毒用アルコール・ガーゼで清拭してください。

*3. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは、本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示し、ご購入店又は弊社に連絡してください。

* <業者による保守点検事項>

弊社及び弊社が認めた業者のみが実施可能です。それ以外の業者による保守・点検は、有害事象の発生、性能・機能低下の事態を招くおそれがあります。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミズホ株式会社

TEL 03(3815)3097

製造業者：ミズホ株式会社千葉工場

*【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。